

えもんみっけ!

～市民レポーターのページ～

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、毎月紹介していくコーナーです!



ハワイの雑貨がたくさん並んでいます



REPORT 213

小牧にココだけ! ハワイアン雑貨専門店

西之島の交差点の東に可愛らしい外観の店があることをご存じですか。小牧にココだけのハワイアン雑貨専門店の「OLI OLI fantasia」に行ってみて、オーナーの山形 友美さんに話を聞いてきました。

「以前は、名古屋で店を開いていた時もあったが、小牧が良かった」と話す代表の山形さん。小牧生まれで小牧育ち、生粋の小牧っ子です。

ハワイアン雑貨専門店の「OLI OLI fantasia」は、山形さんのハワイ大好き!好きな物に囲まれて仕事がしたい!から生まれた店です。ハワイの景色、空、海の色、そしてハワイアンタイムと言われるのんびり穏やかな時間に魅せられ、自分の好きなグッズを集めて開いたそうです。

店内には、ハンカチやタオル、ステッカーやインテリア、髪飾りやアクセサリー、フレグランスなどのハワイで仕入れてきた商品をはじめ、ハ



何回もハワイに行っていますが、飽きることはないと話す山形さん。

ハワイが好きだから

イ大学のグッズや、ハワイのお守り「イカイカ」など珍しいものを含め、300種類以上の商品が所狭しと並びます。全てハワイからの商品です。フラダンスの楽器を入れるバッグやティッシュカバーなどは、布地をハワイで仕入れ、日本の職人さんに作ってもらっているオリジナルグッズです。



オーナーの山形 友美さん

ぎやかで華やかなところというより、ローカルな、ちよっと田舎町に行くのが好きなのだそうです。

「ハワイ」が縁で、ハワイを描く有名なイラストレーター・栗山義勝さんと知り合い、絵を描いてもらうことに。店内にはオリジナル作品やサイン入りグッズも展示されています。

これからもハワイです

昨年、3年ぶりにハワイを訪れました。以前より海がきれいになったそうです。日焼け止めなども自然に良いものを使うようになっていてエコなイメージを感じたと話します。これからもずっとハワイに特化した商品、自分が可愛いと思った商



デイズニーで登場する「オル・メル」は、ハワイ・オアフ島の出身。オル・メルに似合う洋服をハワイで仕入れた生地で作っていました。※オル・メルは販売していません。

品を紹介していきたいと話します。

編集後記



みくる

色使いや可愛らしさ溢れる商品がいっぱいで、楽しい!ハワイ大好きな人なら絶対、行ってみたいですね。話も弾むはずです。

今回の取材先

OLI OLI fantasia



場所・弥生町6

電話・71-1515

営業時間・11:00~18:00

定休日・水曜・日曜・祝日



Instagram



小牧の愛すべきゆるキヤラといえば「こまき山」。そのこまき山のフィギュアを制作しているSTUDIO 24の稲坂浩臣さんに話を聞きました。



こまき山フィギュアの制作者・稲坂 浩臣さん

こまき山のフィギュアはいかが？

こまき山との出会い



事務所にはたくさんのフィギュアが

フィギュア作家の稲坂さんは中学生の頃、人形芸術の世界に魅了されました。自分でも作りたいと制作を始め、いつしかそれを職業にしたいと思うようになりました。

東京の原形師のもとに弟子入りした後フィギュアメーカーに勤務し、満を持して地元小牧にSTUDIO 24を設立しました。



STUDIO 24では、色塗りや成型などの作業をたくさんスタッフが担当しています。写真中は、こまき山の顔の部分の色付けをしています。

「何かいい」と感じてもらう

からずとも手に取ってえれば次につながるきっかけとなると信じています。

こまき山のフィギュアを通じて小牧に来てくれる人が増えることも願っています。

これからの活動

こまき山のようなソフトビニールを使用した小ロットの生産で、個人で

フィギュアを作りたいという思いを叶えています。

そして、飾るだけではない、新たな価値をフィギュアに生み出すことを考えています。フィギュアによって飾る以上のエンターテイメントを体験できるようなアイデアを模索し続けています。

ソフビの作業工程



こまき山はソフト塩化ビニールを用いた小ロット生産です。熟練した技術が必要で、専門の業者が一つ一つ手作業で作っています。①こまき山の型に原料(ソフビ)を入れます。②原材料を脱泡しています。

③型に流し込まれたソフビを油で焼きます。油から型を取り出し、余分なソフビを捨てます。④再度、油で焼きます。熱いうちに、そっと型からソフビだけを取り出します。

⑤各パーツごとに型があり、ひとつずつ丁寧に冷めます。⑥完成したこまき山が右で、左はできたばかりのこまき山のボディ部分。これから色を塗ったり、組み立てたりという作業があります。

編集後記



ヤンメイ

ドラゴンボールのキャラクターを作る大会で原形師として優勝する実力を持ちながら原形師という枠から飛び出してフィギュアを制作されているところに愛の深さを感じました。

今回の取材先
STUDIO 24

